WordPress と 200stack

ホームページの作り方、2 つの違い

頼む側が知っておきたい 5 つのこと



(制作会社名)

200stack

今日お話しすること

2 つの作り方

WordPress
その場で組み立てる

200stack
完成したページを届ける

5 つの違い

1. 🔧 更新と保守の手間
2. 🛡️ 乗っ取りなどの心配
3. ⚡ 表示の速さ
4. 💴 毎月の費用
5. ↩️ 困ったときの対応

2 つの作り方

WordPress

その場で組み立てる

見る人が来る → サーバー※がページを組み立てる → 届ける

※サーバー=サイトを置いておくコンピューター



注文を受けてから作る料理

200stack

完成したページを届ける

前もって完成させる → 見る人が来る → そのまますぐ届ける



できあがったお弁当を、すぐ渡す

私たちがすること

1 🛠️

サイトを作る

ご要望をうかがって

→

2 🚀

公開する

見られる状態に

→

3 🔗

独自ドメインを つなぐ

例: ○○.co.jp

→

4 🤝

あとの面倒を 見る

公開したあとも



お客様は「こんなサイトにしたい」を伝えるだけ

どちらの作り方でも、ここは同じです

違い１・２　保守の手間と、乗っ取りなどの心配

	WordPress	200stack
1  **更新と保守の手間**	本体とプラグイン(あとから足す部品)をこまめに新しくする → 表示が崩れていないかの確認も(これを「保守」といいます)	見る人が来たときに動く部品が、ほとんど無い **→ 保守の手間がぐっと少ない**
2  **乗っ取りなどの心配**	きちんと更新していれば、安心して使える → 更新が止まると、そこが入口になりやすい	公開している場所に、ログイン画面も動く部品も無い **→ 狙われる入口が、そもそも少ない**

違い３　表示の速さ

WordPress

ページを開く → **その場で組み立てる**（少し時間がかかる） → 表示

200stack

ページを開く → 近い場所から、完成したページが届く → **パッと表示**

WordPress も工夫すれば速くできます。
ただ、その分の手間がかかります

速いと、お客さんが途中で帰らずに済みます



違い４　毎月の費用

WordPress

サーバーを借りる代金
毎月かかります

＋

保守の費用
頼む場合。内容は契約しだい

200stack

サイトの置き場の代金

月330円(税込)から

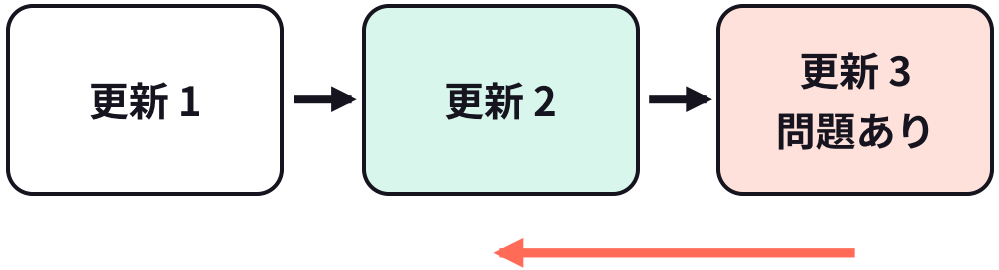
月 30 万アクセスまで基本料に含む

どちらも、作る費用など制作会社への費用は別です(内容は見積もりでご確認ください)

違い５　困ったときの対応

すぐ前の状態に戻せる

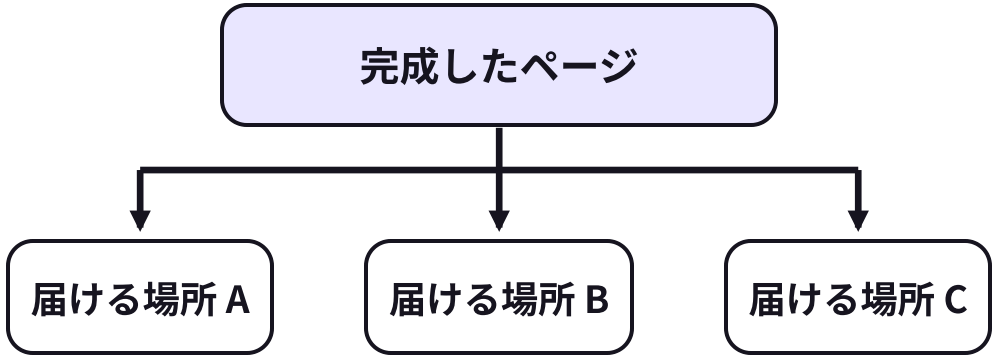
200stack は、更新のたびに前の状態を残しています



問題があれば、私たちがすぐ前の状態に戻せます

人が急に増えても止まりにくい

何か所もの場所から、手分けして届けます



👥 **たくさんの人が来ても大丈夫**

WordPress の場合　原因が部品の相性なのかサーバーなのかを調べて直すことが多く、少し時間がかかることもあります

WordPress が向いている場合と、200stack の苦手

WordPress が向いている

✍️ **毎日のように、**
自分たちで記事を書く

🛒 **会員ページやネットショップなど、**
機能をたくさん足したい

200stack の苦手

⏳ **更新したあと、**
反映までに数分待つことがある

お知らせ程度なら、更新用の画面を
用意できることもあります。ご相談ください



会社やお店の紹介のサイトなら、200stack が合います

まとめ

- ✓ 保守の手間が少ない
- ✓ 狙われにくい
- ✓ 表示が速い
- ✓ 毎月の費用が軽い
- ✓ すぐ前の状態に戻せる



くわしくは、お気軽に
ご相談ください

難しいところは、
私たちにおまかせください

「こんなサイトにしたい」を伝えるだけで大丈夫です

(制作会社名)

ご担当: (お名前)

お電話: (000-0000-0000)

メール: (info@example.co.jp)